

ゆずりは

NPO法人 関西芸術文化支援の森ゆずりは 会報誌 第25号 令和6年10月15日発行

ごあいさつ

NPO法人 関西芸術文化支援の森ゆずりは
代表理事 和泉 喜久男



平素より、皆様には本法人の活動にご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。さて、今回は例年のない二つの活動についてご報告させていただきます。

一つ目は、今年一月に発生した能登半島地震に関連する取り組みです。石川県をはじめとする被災地に多大な被害がもたらされましたが、当法人は西宮市文化振興財団に呼びかけ、4月14日（日）に「能登半島地震被災地チャリティコンサート」をアミティ・ベイコムホールにて開催いたしました。当日は561人が来場し、西宮少年合唱団、本法人、西宮音楽協会などによるステージをお楽しみいただきました。会場に設置した募金箱には、43万円余りの義援金が集まりました。この義援金は、「令和6年能登半島地震兵庫県義援金」を通じて、被災地へ送らせていただきました。（参考：西宮市政ニュース）

二つ目は、8月25日（日）に開催された「第12回ゆずりはコンサート」です。会場は兵庫県立芸術文化センター神戸女学院小ホールで、今回は特別出演として私がテノール独唱をさせていただき、伴奏は国立音楽大学および大学院教授の河原忠之先生にお願いしました。河原先生は日本のクラシック音楽界の第一線でご活躍され、一流オペラ歌手の伴奏も務めるピアニストです。私にとっては、昨年の約40年ぶりのコンサート出演に続き、今回が二度目の出演でしたが、幸運にもご縁に恵まれ、河原先生に伴奏をしていただくという、まさに奇跡のような出来事でした。人生とは本当に不思議なものです。また、河原先生には私の伴奏だけでなく、急なお願いにもかかわらず、ピアノ独奏も披露していただきました。表現豊かで繊細な演奏に、若手演奏家の皆様も、会場の皆様も深い感動を受けておられました。心から感謝申し上げます。

これからも、私たちは若手演奏家への支援を続け、音楽を通じて心豊かな社会づくりに貢献してまいります。引き続き皆様のご理解とご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。



写真：西宮市政ニュースより

第9回 音楽のひろば～あれから30年、希望を胸に！

《 阪神淡路大震災30年事業 》

2025 1/11 (土) 13:30 開演予定

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

全席自由 一般：2,000円 会員・学生：1,500円

チケットのお申込は

こちら→→→



「夙川エンジェルコール」

ゲスト出演予定！！

第12回
ゆずりはコンサート
～東日本大震災被災地支援～
2024.8.25(日)



- 出演：Stage 1 高崎 彩乃(ソプラノ)・大溝 温久(ピアノ)
 Stage 2 井岡 文奈(フルート)・西林 彩菜(オーボエ)・後川 裕大(クラリネット)
 嶋崎 海(ホルン)・小西 紗耶加(ファゴット)
 Stage 3 横畠 里奈(ソプラノ)・松本 あかり(ピアノ)
 Stage 4 首藤 主来(ヴァイオリン)・穴井 智尋(ヴィオラ)・木崎 周(チェロ)・稲山 莉乃碧(ピアノ)
 Stage 5 【特別出演】和泉 喜久男(テノール)・河原 忠之(ピアノ)

今回出演した木管五重奏のメンバーは全員同級生でした。(大学は違いますが…) 大学を卒業してフリーランスになって早9年目。高校生・大学生の時に会った皆と、大人になった今一緒に音楽をしたかったのです。

今回の公演で私たちは本当に有意義な時間を過ごしたと感じています。練習段階では皆が意見を言い合い、自分だけでは考えつかないような新しい発想もあったり。仲間と一緒に音楽が作られていく過程がとても尊く、素晴らしい時間でした。と同時に懐かしい気持ちにもなりました。昔の私たちではあの演奏にはたどり着けなかったのではないかと今でも強く感じます。お客様からの評判もよく、「綺麗な音」や「大人の演奏で良かった」などお褒めの言葉をいただきました。

今後も私たちはそれぞれの場所で活動していきますが、またこうしてアンサンブルが出来る日を楽しみにしています。この度は、このような素晴らしい機会を与えてくださった和泉理事長、ゆずりはに関わる全ての皆様に心から感謝いたします。(ファゴット 小西 紗耶加)

日教弘*主催 教育文化事業
三田市立
ひまわり特別支援学校
芸術鑑賞会
2024.6.11(火)



日教弘(*公益財団法人 日本教育公務員弘済会 兵庫支部)のご支援により今年度は合計9校の芸術鑑賞会に伺います。そのうち、今年度最初に伺った、三田市立ひまわり特別支援学校の演奏会について、お知らせいたします。

体育館がコンサートホールに

三田市立ひまわり特別支援学校
校長 山口 貴久



日教弘兵庫支部教育文化事業の学校芸術鑑賞会として6月11日にゆずりはコンサートを開催しました。本校は併設型の特別支援学校のため、体育館が設置されていません。そこで併設されている中学校の体育館を借りての芸術鑑賞会となりました。

いつもは部活動等でにぎやかな体育館ですが、この日ばかりは雰囲気がからっと変わりました。

オーボエ、ヴァイオリン、ピアノの奏者のみなさんがドレス姿で会場に入ってこられた瞬間から、子どもたちは「いつもと違うぞ」「何が始まるんだろう」と息を吞んでいました。

一曲目の「ホール・ニュー・ワールド」の演奏が始まるや否や演奏に引き付けられ、体育館がコンサートホールに変わっていきました。体を揺らして楽しむ子、思わず歩き出してしまう子など、ひとりひとりがコンサートを十分に楽しみました。生の楽器演奏を鑑賞する機会の少ない子どもたちにとって貴重な機会となりました。

開催に当たり、演奏の合間に休憩を取っていただくなど、本校の子どもたちの実情を理解し、柔軟に対応していただけたことでどの子どもも安心して楽しむことができました。心より感謝申し上げます。

出演：河村 真央 (ヴァイオリン)

西林 彩菜 (オーボエ)

三重野 奈緒 (ピアノ)

曲目：愛の挨拶、アイアイ、木星、ダンスホールなど

リズム遊びも取り入れ、楽しんでいただきました。



新理事就任のご挨拶



兵庫県立西宮高等学校
校長 谷口 聡

皆さま、はじめまして。本年4月に兵庫県立西宮高等学校の校長として着任しました谷口と申します。

今回「NPO法人関西芸術文化支援の森ゆずりは」の理事を仰せつかりました。本校音楽科卒業生を中心とした若手演奏家の演奏活動を支援している本会の活動に参加させていただけて、光栄に思っております。実は私は、本校の卒業生です。40年ぶりに母校へ戻り、懐かしい思い出とともに「県西」の教育活動の推進に頑張っているところです。

先日、本校の音楽科生徒も出場したコンテストにおいて、審査員の方が講評の中で、「コンテスト出場にあたっては、①楽譜に忠実に②耳を大切に③選曲に注意」と、3点をお話しになりました。演奏活動をする者もその演奏を聴く者も「文字どおり音を楽しむ」ために重要なポイントであるなと感じました。

私自身、音楽に関しては素人ですが、本法人の目的であります若手演奏家の支援・育成、そしてその演奏を聴いて頂くことにより、心豊かな社会づくりに貢献できますよう尽力させていただきます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2024.06.15

エテルノ小野原コンサート



11:15 入場無料
~ 12:15 です!

2024.09.15

エテルノ仁川コンサート



2024.11.17(日)

エテルノ池田コンサート

三柳 香織 (サクソフォン)
武市 直子 (ピアノ)

2024.12.22(日)

エテルノ阪急千里コンサート

河村 真央 (ヴァイオリン)
西林 彩菜 (オーボエ)
三重野 奈緒 (ピアノ)



佐伯 優 (ヴァイオリン)
中川 絵里加 (フルート)
北脇 菜々子 (ピアノ)

ショウコ (フルート)
真末 聡子 (クラリネット)

発行・お問い合わせ先：NPO法人関西芸術文化支援の森ゆずりは

Tel. 070-5652-8878 (事務局)

Mail: yuzuriha.office@gmail.com ホームページ: <http://yuzuriha-art.or.jp/>



★ スタッフ・会員は随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

★ 演奏会のご依頼もお待ちしております。身近な集まりにはぜひ「ゆずりは」の演奏を!